

For better dentistry

DENTSPLY
SANKIN

ANKYLOS®

Implanting Brilliancy

アンキロス インプラント システム

■製造販売元

デンツプライ三金株式会社

〒324-0036 栃木県大田原市下石上1382番11

■ドイツ製

アンキロス

医療機器承認番号 20800BZY00233

アンキロス ヒーリングキャップ

医療機器承認番号 21500BZY00175

アンキロス アバットメント

医療機器承認番号 21500BZY00174

アンキロス SCアバットメント

医療機器承認番号 21500BZY00173

セルコン アバットメント

医療機器承認番号 21700BZY00040

アンキロス関連器材

医療機器許可番号 09BY0008

EVIDENT SUCCESS®

DENTSPLY
SANKIN

2008年9月1日現在



ANKYLOS®



アンキロス 美しい輝きを得るために

ダイヤモンドの宝石としての価値は、いつまでも続く美しい輝きにあります。しかし、それを得るためには、透明度、色、カット、などの多くの要素が1つとして欠けることなく満たされなければなりません。

ダイヤモンド同様、インプラントにも、美しい輝き、すなわち白い歯と健康的な歯肉の長期的維持を実現させるために、欠かすことのできない要素があります。

インプラントが真の価値を発揮するために、満たされるべき5つの要素—TissueCare Conceptが、インプラント治療の長期成功に関する新しいコンセプトとして、注目を集めています。アンキロスシステムは、独特なセルフロック・テーパー接合と骨結合に優れた表面性状により、TissueCare Conceptを現実のものとなりました。このシステムのアドバンテージを、あなた自身で実感してみてください。

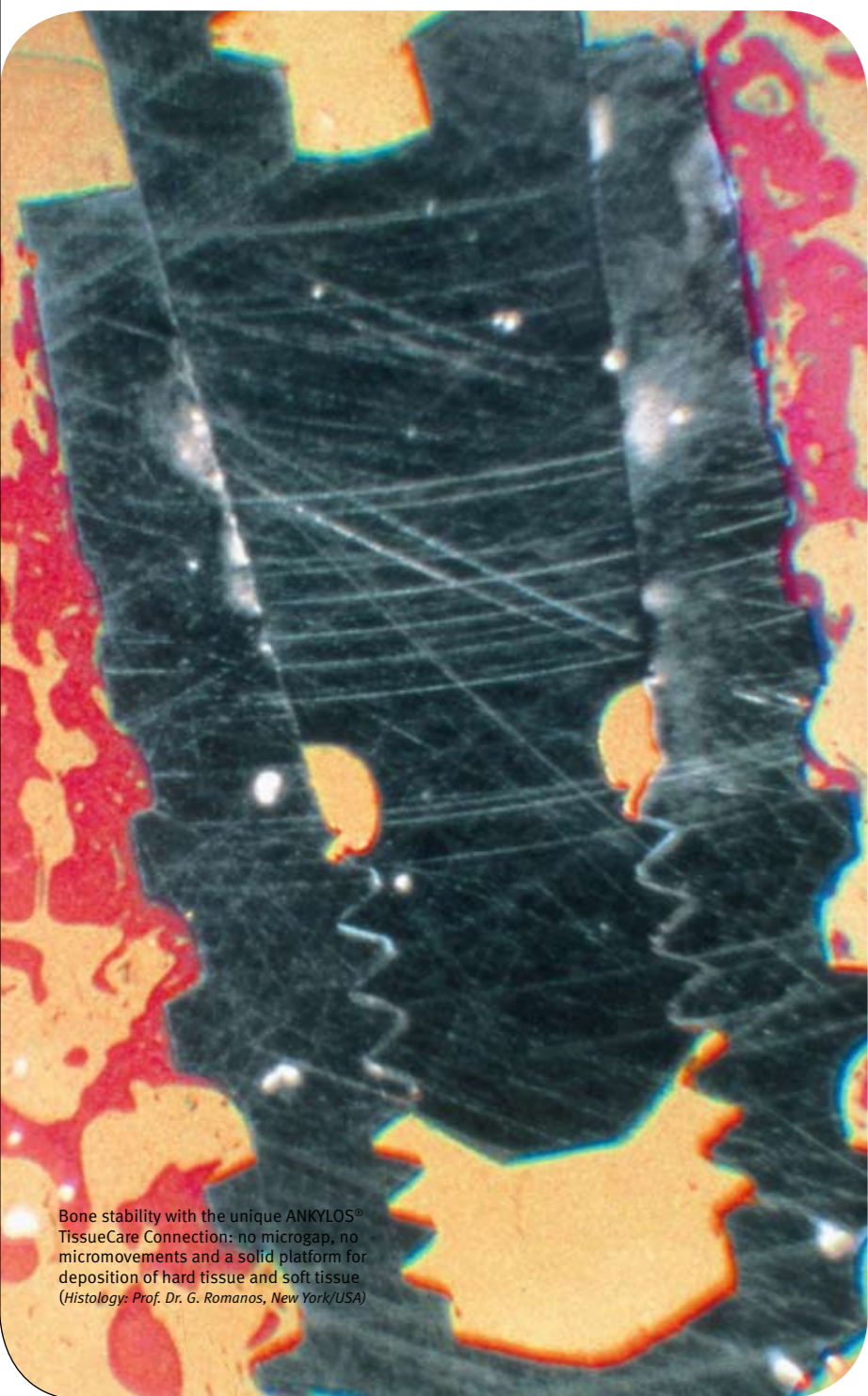
TissueCare Concept

1. マイクロムーブメントの抑制
2. 細菌侵入のない接合部
3. プラットフォーム・シフティング
4. 深めのインプラント埋入
5. 骨結合可能なショルダー部

ANKYLOS® Implanting Brilliancy

長期的な組織安定のために—セルフロック・テーパー接合

症例の予後を決定付ける鍵は、インプラントとアバットメントの接合部にあります。アンキロスのセルフロック・テーパー接合は、マイクロムーブメントとマイクロギャップを抑制し、プラットフォーム・シフティングを生み出しました。その独特のデザインは、組織の長期安定性と優れた審美性を実現します。



Bone stability with the unique ANKYLOS® TissueCare Connection: no microgap, no micromovements and a solid platform for deposition of hard tissue and soft tissue (Histology: Prof. Dr. G. Romanos, New York/USA)

11年以上の長期症例について、95.8から98.7%もの高い成功率が示されています。
Nentwig G-H: The ANKYLOS® implant system: Concept and clinical application. J Oral Implantol 2004; 30(3): 171-177

マイクロムーブメントの抑制

アンキロスのテーパー接合では、インプラントとアバットメントは密着しており、互いの摩擦力による強固なセルフロック効果が構築されています。これにより、アンキロスは、2ピースシステムでありながら、1ピースインプラントの特徴を併せ持つこととなります。セルフロック・テーパー接合は、インプラント—アバットメント間に生じるマイクロムーブメントを抑制します。これは、インプラント周囲組織を長期的に安定させることを意味します。

【結論】
アンキロスは、マイクロムーブメントを抑制し、骨吸収を防ぐことができるため、長期的なインプラント周囲組織の安定が得られます。

細菌侵入のない接合部

従来の2ピースインプラント (HEX形状の接合様式) の場合、接合部のマイクロギャップが細菌の温床となり、炎症起因リスクを高めるため、骨吸収の発生が問題となっていました。アンキロスのセルフロック・テーパー接合では、細菌が入り込むマイクロギャップがありません。このため、他の2ピースインプラントでは避けることが難しい術後の骨吸収を、抑えることができます。

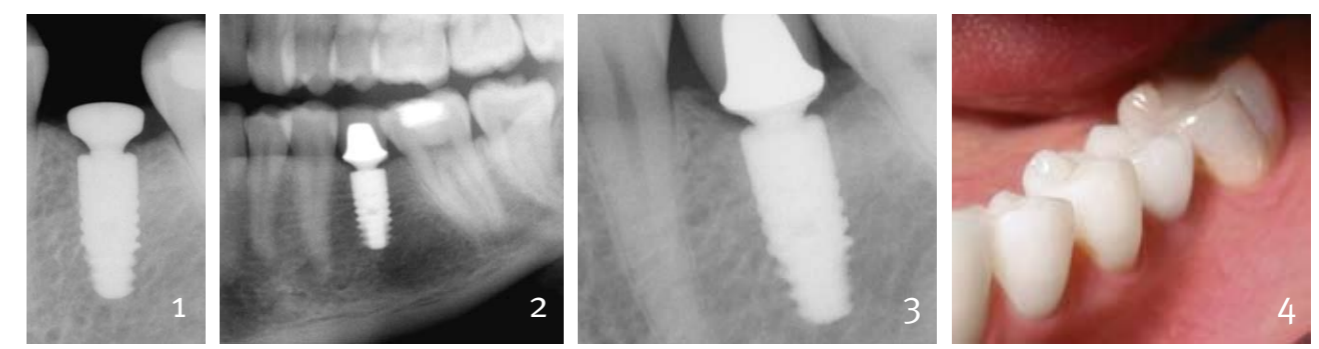
【結論】
長期的に安定した組織と審美性が、アンキロスのセルフロック・テーパー接合によって得られます。

プラットフォーム・シフティング

アンキロス最大の特徴のひとつが、プラットフォーム・シフティングです。インプラント径がアバットメント径よりも小さくなっているため、段差部分に空間が生じ、インプラント上面に軟組織と硬組織が付着することができます。しかし、付着スペースを確保するだけでは意味はありません。マイクロムーブメントが抑制され、細菌の侵入がないセルフロック・テーパー接合であるからこそ、プラットフォーム・シフティングの価値が生まれるのです。

【結論】
硬組織と軟組織が長期にわたり理想的な状態を維持する理由が、アンキロスのセルフロック・テーパー接合にはあります。

TissueCareコネクションによる組織の長期安定性



1 | 2次オペ後もインプラント周囲において硬組織と軟組織が安定 2 | 補綴治療後24ヵ月 3 | 補綴治療後48ヵ月 4 | 臨床例 (Photos: Dr. Nigel Saynor, Cheshire/UK)

ANKYLOS® Implanting Brilliancy

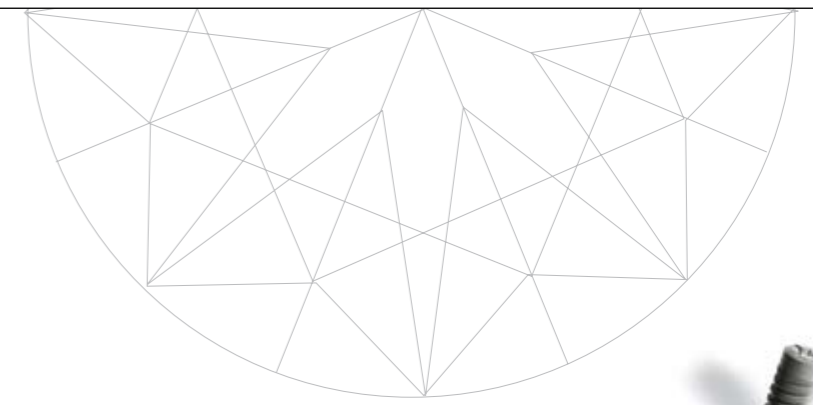
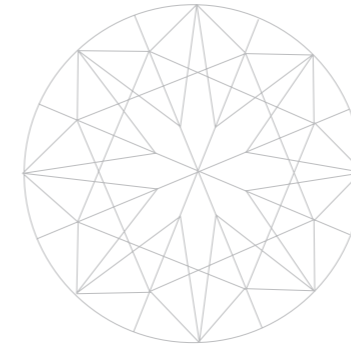


骨吸収を抑えるために一スクリューデザインと埋入プロトコール

長期にわたりインプラントを安定して機能させ、審美性を保つために、インプラント周囲骨の吸収を抑えることは重要なポイントです。骨を守るためのデザイン要素を結集させたアンキロスには、それぞれの要素の価値を生かすための埋入プロトコールが設定されています。

アンキロスの信頼性は垂直的な骨吸収が起こりにくく、機能負荷後1年経っても組織が安定していることから明らかです。

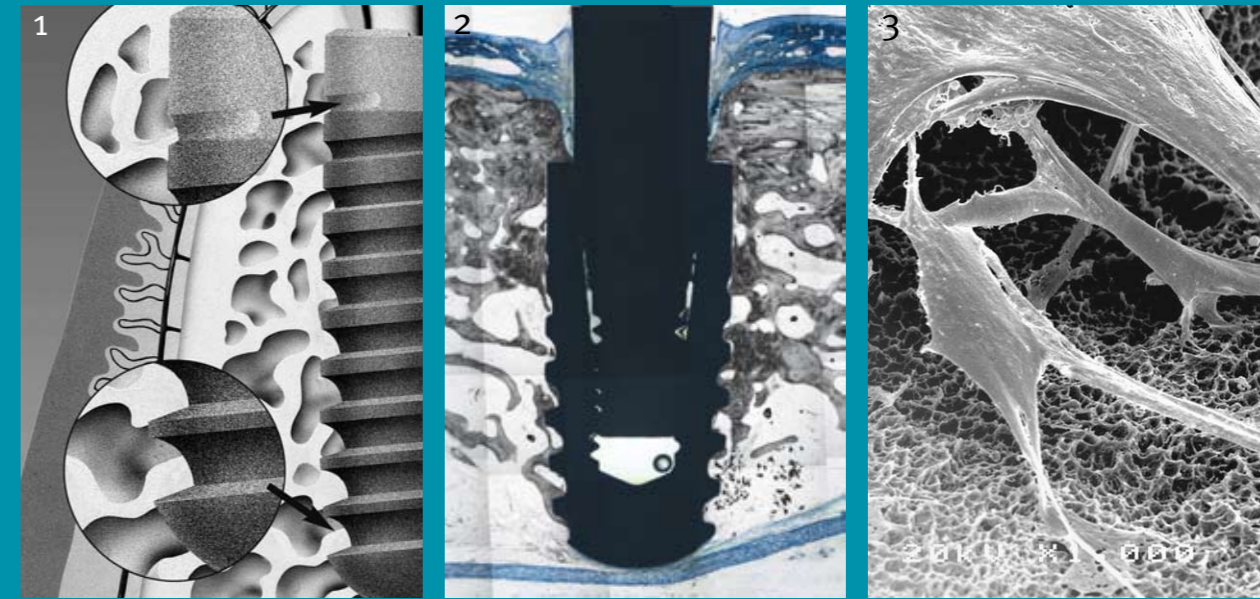
Döring K, Eisenmann E, Stiller M: Functional and esthetic considerations for single-tooth ANKYLOS implant-crowns: 8 years of clinical performance. J Oral Implantol 2004; 30(3):198-209



1 | カラー部のスムーズなスクリー形態が、皮質骨への応力を分散させます。徐々に深くなるスクリー形態が、応力を海綿骨へ伝達します。

2 | 歯槽骨頂下へ埋入することで、インプラントショルダー上への骨形成が期待できます。(Histology: Dr. Dietmar Weng, Starnberg/D)

3 | フリアデントplus表面と細胞はネットワークを形成し、骨形成を促します。



スクリューデザイン

アンキロスは独自に開発されたスクリーデザインを採用しました。スクリー先端に向け、ネジ山が徐々に深くなっており、埋入が容易で周囲骨への損傷が少ない設計になっています。また、治癒後はアバットメントからの応力を海綿骨へ伝達し、インプラント周囲組織の安定性を大きく左右する皮質骨に対して、負担を抑えます。

【結論】

皮質骨の保護による優れた組織安定性および、最終埋入位置におけるインプラントと骨の接触が期待できます。

深めのインプラント埋入

アンキロスは、セルフロック・テーパ接合により、マイクロムーブメントがありません。そのため、歯槽頂下への深い埋入であっても、マイクロムーブメント、マイクロギャップに起因する骨吸収の発生が抑制されます。さらに、プラットフォーム・シフティングと骨結合可能なショルダー部により、インプラント上面への骨形成を期待することができます。そのため、アンキロスでは、インプラントを深めに埋入することで、術後の長期安定性の鍵となる皮質骨が保護され、良好なエマージェンス・プロファイルを構築できるのです。

【結論】

皮質骨の安定により、自然な軟組織コントロールが保たれます。

骨結合可能なショルダー部

デンツプライ フリアデント社は、大学等との共同研究により、インプラント表面での骨再生に適した表面性状の開発に成功しました。アンキロスに採用されたこの表面性状plusは、インプラント表面にブラスティング処理を施した後、高温でエッチング処理を行い、均一な微細凹凸を作り出し、これが骨組織内細胞のインプラント表面への付着を促進します。また、アンキロスは、インプラントショルダー部も、骨結合可能な微細構造を有しているため、インプラントプラットフォーム上の骨を安定させることが可能です。

【結論】

Plus構造が、着実なオッセオインテグレーションを実現し、ショルダー部への骨形成により周囲組織の安定性を高めることができます。

ANKYLOS® Implanting Brilliancy



自由な選択のために—テーパー接合で広がる補綴の可能性

アンキロスシステムによって製作された補綴物は、長期間にわたり天然歯と調和のとれた美しさを維持することができます。それは、テーパー接合が生み出すプラットフォーム シフトリングによりアバットメントの選択肢が広がるため、無理なく上部構造を製作することができるからです。

侵襲を抑えて

アンキロスでは、2次手術において、インプラント上面すべてを露出させる必要はありません。カバースクリューの取り外しは少ない切開で行えます。強固な結合力を持つセルフロック・テーパー接合は、症例により、一回法での治療を可能にします。アンキロスシステムでは、2次手術での侵襲を少なくすることで、周囲粘膜や骨組織の速やかな治癒が期待でき、上部構造装着までの期間を短縮することができます。

【結論】

2次手術時の侵襲を少なくすることで、周囲組織は保護され、患者さまの負担も軽減されます。オプションとして、一回法の選択も可能です。

強固な結合力

セルフロック・テーパー接合を持つアバットメントであれば、インプラントへ取り付けの際、取り付け方向に制限がありません。また、一度所定の方向に取り付けてしまえば、そのセルフロック効果により、回転が防止されます。アンキロスは1ピースインプラントの挙動を示すのです。しかも、周囲粘膜の状況が変化しても従来の2ピースインプラント同様に、アバットメントを再度選択することにより、常に調和の取れた補綴物を患者さまに提供することができます。

【結論】

アンキロスは、1ピースインプラントと2ピースインプラントの長所を併せ持つインプラントシステムです。

症例に適したデザインを

すべての症例において、それぞれ違った治療方針があります。アンキロスインプラントシステムが持つ3つの補綴システム—バランスアバットメント・スタンダードアバットメント・シンコーンアバットメントを活用することで、治療方針に適したアバットメントを選択することができます。また、テーパー接合により、インプラントやアバットメントのサイズに関わらず、接合部はすべて同じサイズです。そのため、インプラント径とは関係なく、症例に適したアバットメントを選択でき、外科要因により、補綴デザインを妥協する必要はありません。

【結論】

3つの補綴システムを活用することで、症例に応じて任意のインプラントとアバットメントを組み合わせることができます。

99.4%の患者さまが、アンキロスによるインプラント治療に満足しております。又、98.0%の患者さまが、必要であれば再度インプラント治療を選択すると答えております。

Morris HF, Ochi S, Rodriguez A, Lambert PM: Patient satisfaction reported for ANKYLOS® implant prostheses. J Oral Implantol 2004; 30(3): 152-161



Healthy, irritation-free soft tissue...



...and natural soft tissue contours with TissueCare Connection. (Photos: Dr. Eduard Eisenmann, Berlin/D)

アンキロス インプラント システム

適応様式

- 単冠修復
- ブリッジ
- デンチャー

補綴手技

- 2回法
- 即時補綴

インプラント埋入時期

- 即時埋入
- 遅延即時埋入
- 遅延埋入



インプラント

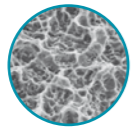
インプラントの種類(長さ・直径)

直径	3.5 mm (A)	4.5 mm (B)	5.5 mm (C)	7.0 mm (D)
長さ	8 mm ¹	8 mm	8 mm	8 mm
	9.5 mm	9.5 mm	9.5 mm	9.5 mm
	11 mm	11 mm	11 mm	11 mm
	14 mm	14 mm	14 mm	14 mm
	17 mm	17 mm	17 mm	-

1 補助タイプインプラント

材質

- 純チタン(grade 2)



表面性状

- フリアデント plus (グリッドプラスト及び高温エッチング)



インプラント-アバットメント接合部

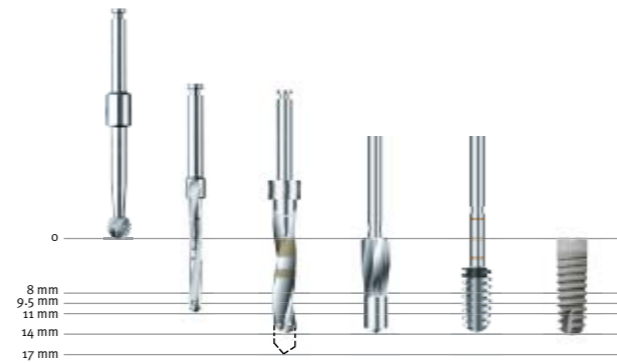
- テーパ-接合

サージリーキット

アンキロス サージリーキットには、ラチェットを使用した手順のみに対応したキット、及びコントラアングル ハンドピースを使用した手順にも対応可能なキットの2種類が用意されています。(ハンドピースに対応するキットは、インプラント直径A<3.5mm>とB<4.5mm>に対応)



ドリル手順



コニカルリーマー

トリスペードドリルにて形成したインプラント床を、インプラントのコア形態(テーパ-形態)に合わせて形成します。コニカルリーマーは、インプラント体と同形のため、試適用インプラントとして使用することが出来ます。



タップ

骨質分類D1~D3の場合には、タップによるスレッド形成を行います。



補綴修復

すべてのインプラント及びアバットメントは、接合部のコニカルコネクターの形状が同一です。従って、インプラントとアバットメントは、直径とは関係なく様々な組合せが可能となります。アンキロス インプラント システムの主なアバットメント システムは次の3種類です。

アンキロス アバットメント BAアバットメント

審美性に優れた修復物の製作が可能。アバットメントはラボにて選択。

アンキロス アバットメント スタンダードアバットメント

操作が容易。アバットメントはチェアサイドにて選択。暫間補綴物の製作が容易。

アンキロス シンコーンアバットメント

オーバーデンチャー固定用。

アンキロス アバットメント BAアバットメント アンテリア



- 前歯部における、審美性に優れた修復物の製作が可能(単冠修復・ブリッジ)
- 解剖学的形態を考慮した、2種類の直径・2種類の粘膜貫通部高さ・2種類の角度(ストレート、15°)
- 削合(プレパレーション)可能
- セメント合着又は側方からのスクリューによるクラウン固定

セルコン アバットメント



- 前歯部でのオールセラミックス修復物の製作に対応
- 長期安定性に優れたジルコニア製アバットメント
- 解剖学的形態を考慮した、2種類の直径・2種類の粘膜貫通部高さ・2種類の角度(ストレート、15°)
- 削合(プレパレーション)可能
- 光透過率が天然歯に近く、審美性に優れた修復物の製作が可能

アンキロス アバットメント BAアバットメント ポステリア



- 臼歯部における修復物の製作に対応
- 解剖学的形態を考慮した、4種類の粘膜貫通部高さ・最大6種類の角度
- 削合(プレパレーション)可能
- セメント合着又は側方からのスクリューによるクラウン固定

アンキロス アバットメント BRアバットメント



- スクリュー固定式ブリッジ用のアバットメント
- バー固定式デンチャーにも対応

アンキロス スタンダードアバットメント



- 操作が容易な単冠修復およびブリッジ固定用アバットメント
- 多くのサイズが準備されており、さまざまな症例に対応可能
- アバットメントはチェアサイドにて選択
- 印象採得は粘膜上で実施
- セメント合着又はスクリューによるクラウン固定

アンキロス シンコーンアバットメント



- オーバーデンチャー固定用アバットメント
- 即時補綴に対応
- 3種類の粘膜貫通部高さ・2種類の角度(ストレート、15°)・2種類のコーピング部角度(4°、6°)

アンキロス アバットメント スナップ アバットメント



- 下顎無歯顎のオーバーデンチャー固定用アバットメント

各製品の使用方法については、弊社取扱説明書をご確認ください。

お問い合わせ窓口
 デンツプライ三金株式会社
 カスタマーサービスセンター
 フリーダイヤル TEL.0120-789-123
 フリーダイヤル FAX.0120-789-129